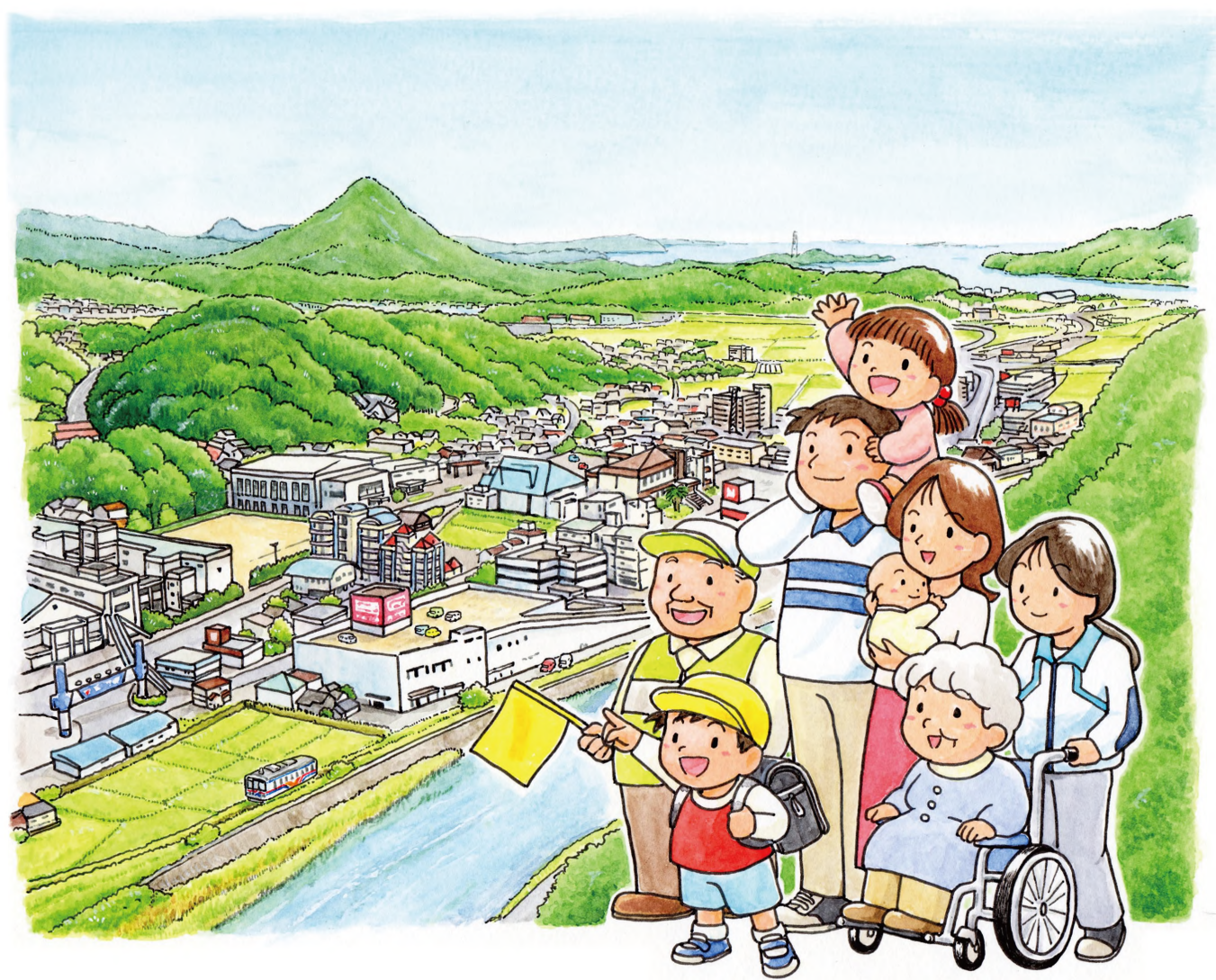


しょうがい かつやく
ともに ささえあう 生涯活躍のまちづくり

ちいき ふくし
佐々の地域福祉



長崎県佐々町

ち いきふくし

地域福祉ってなに？

ち いきふくし

地域福祉とは、同じ佐々町に住んでいるみなさんと、お父さん・お母さん、おじいちゃん・おばあちゃんたちが、いつまでも安心して笑顔でくらしたいけるように、力を合わせて助け合うことです。

子どもからお年よりまでみんなが、ずっとだれかの助けになれて、相手も自分も元気になれるまちになるといいですね。

佐々町は、そういったみんなが一生ずっと活やくできるまちを目指しています。



佐々町のお年よりはすごい！

佐々町のおじいちゃん・おばあちゃんたちは、自分たちの町でいつまでも元気にくらしできるようにするには、どうしたらよいかと考える、おうちで一人ぼっちにならず外に出て、みんなが集まり楽しく体そうしたり、おしゃべりしたりして過ごすことが大事だと思って、みんなできょう力をしてきました。

このことが、「けんこうで長生きするために、地いきのみんなが力を合わせてがんばっている、全国のよいお手本になる」と、「けんこうじゅみようをのばそう! アワード」というしょうを国からもらいました。全国でもさいゆうしゅうのしょうだったのですが、みなさん知っていましたか？



こまっていること・不安なことを調べると・・・

ち いきふくし

佐々町では、地域福祉でみんながかいけつしていけると良いと思う、今みなさんがこまっていたり、しょうらい心配になりそうなことについて、みなさんのおうちにアンケートをくばっておたずねしました。

そのアンケートでもわかったことですが、佐々町にはだれかのお手伝いをしたいと考えている人が、お手伝いをひつようとしている人より多いのです。

でも、いつ・どこで・だれを・どのようにお手伝いすればよいかかわからないので、まだお手伝いができていないという人が多いようです。ひとりでも多くの



人にささえ合いのわに^{さんか}参加してもらうには、どうしたらよいでしょう？

ボランティアとして^{かつ}活やくしているおじいちゃん・おばあちゃんや、今はいそがしくてできないけれど、ゆくゆくはボランティアとして^{てだす}だれかの手助けがしたいと考える、お父さん・お母さんたちの^{いけん}意見もあつめて、^{なんど}みんなで^{あつ}何度も集まって話し合いました。

そうしたら、みなさん子どもたちが、まちを^{やく}元気にするための大切な役わりを持っていることがわかりました。

さざっ子の^え笑顔が^がまちの^お元気

だれも話す相手や相談^{そうだん}できる人がいないと、心細^{こころほそ}くて安心^{あんしん}してくらしていけませんよね。からだは動かさないとだんだん弱^{よわ}くなっていきますが、心も同じです。

佐々町は、お年よりと子どもたちでいっしょに楽しく時間をすごせるような、いろいろな集まりや^{あつ}取り^と組みをおうえんしていきます。さざっ子のみんなが元^{あそ}気に遊^{あそ}んだり・勉^{べんきょう}強したりしているところを見せて、^{おとな}大人たちに元気を分けてあげてください。



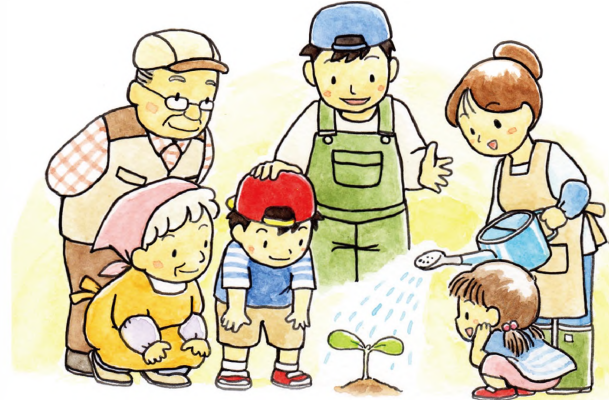
みんなが集まれる^{あつ}場所として、集会所^{ばしよ}や^{しゅうかいじよ}そう合福^{ごうふく}しセンターで、子ども会やそれい^{がい}外にもいろいろなアイデアのある人が、たくさんのイベントや楽しい会をできるようにしていきます。

^{しゅうかいじよ}集会所や^{ごうふく}そう合福しセンターに、自分が運^{うんてん}転できなくても、だれでもがみな集まれるように、新^{あつ}しく送^{おく}りむかえの車を走らたり、その車には人だけでなく、^{おい}佐々でとれた美味しい物もいっしょにのせることができるようにしたらべんりだし楽しいですね。



こんどは、みんなが考えてみよう

国から表^{ひょう}しょうされた、お年よりのみなさんのように、みんなが佐々町でずっと安心^{あんしん}して笑顔^{えがお}でくらせるようにするために、お年よりやしょうがいなどでこまっている人・これからのこと^{ふあん}で不安^{ふあん}になったり心配^{しんぱい}になったりしている人から、なやみや不安^{ふあん}・心配^{しんぱい}をおしえてもらい、みんなで話し合い^{そうだん}・相談^{そうだん}し合^あってか^{けつ}い決^{けつ}していく事^{こと}が大切です。みんなで考え^{けつ}か^{けつ}い決^{けつ}していくこと^{こと}で、地^ちいきをあいする心^{こころ}がめ生^ぼえ・育^{そだ}ちます。



みんながくらすまちに、あぶない場所^{ばしょ}や気^きになる所^{ところ}はないかな？

こまったり心配^{しんぱい}な事^{こと}をみんなで話し合^あう事^{こと}から、みんなも佐々町のまちづくりに参^{さん}加^かしてみましよう。



おじいちゃん・おばあちゃん、お父さん・お母さんと 思いっきり遊べる場所は？

みんなの身近にある佐々川や古川岳は、お父さん・お母さんが子どものころは、子どもたちみんなの遊び場でした。今は、あふないと言って入ることができなくなってしまっているけど、大人の人にしっかりついてもらって、佐々の自ぜんのなかで遊べるようになったら？



お父さん・お母さんといっしょに楽しくできるボランティアは？

佐々町には、ボランティアしてみたいけど、どうしたらよいかわからないと思っている、お父さん・お母さんも多いです。みんながお休みの日に、お父さん・お母さん^{さま}を誘って、いっしょにボランティアしてみるの？



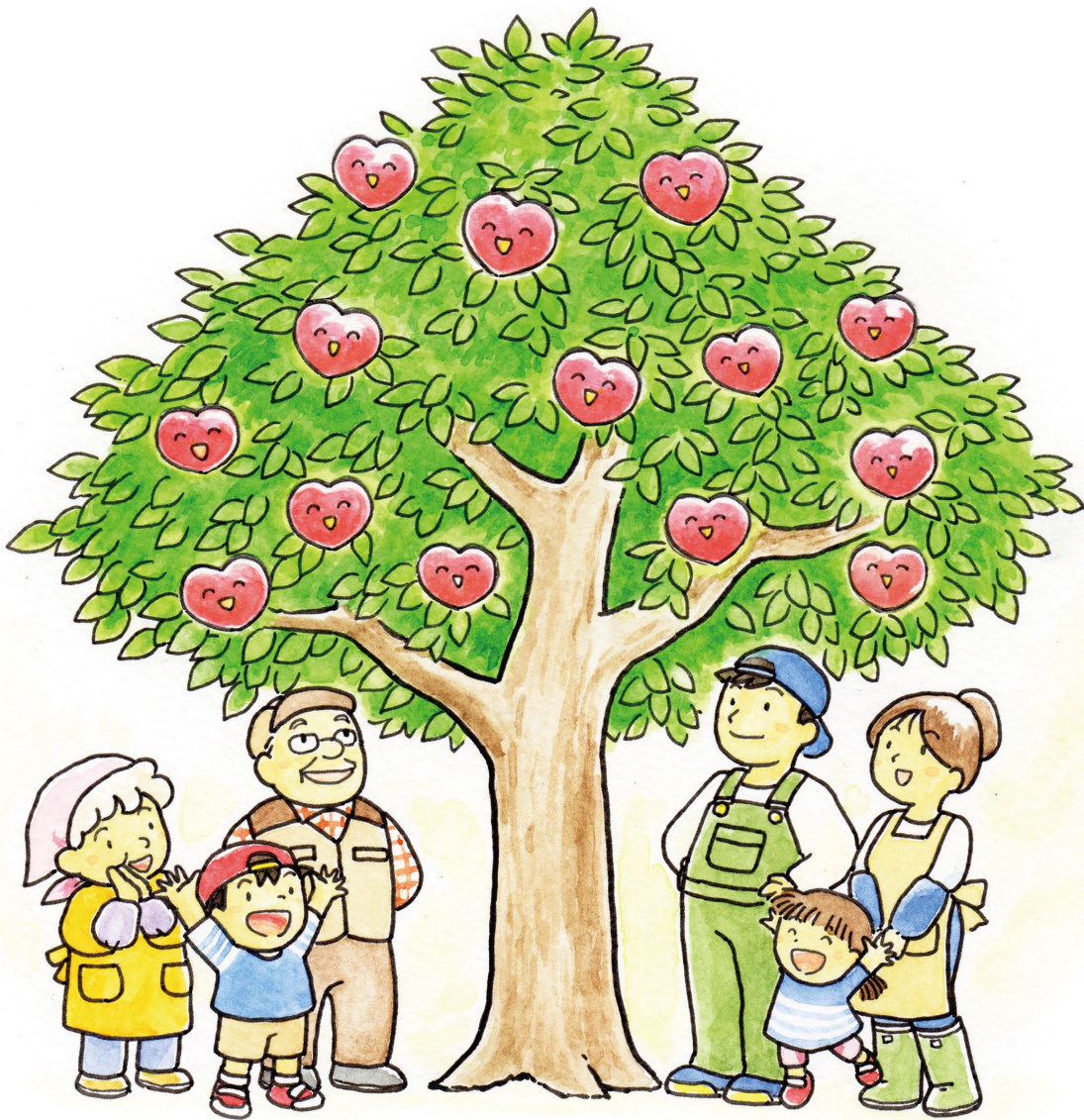
ともにささえあうことで佐々がもっとすきになる

「ありがとう」って言われるとうれしいですね。それは、自分が役に立っていることが、自分の元気になるからです。だから、「助け合い」は、「はげまし合い」「ささえ合い」でもあります。

みんなが、おじいちゃん・おばあちゃん、お父さん・お母さんといっしょに、佐々のまちについて考えたり話し合ったりすることで、佐々がもっとすきになれるはずですよ。

そうすることで、佐々の地域福祉は、タネからめが出て、大きな木に育ち、まちと人をあいするゆたかな実をつけることができます。

みんなが、生がい活やくできる主役なのです。





令和2年3月

佐々町 住民福祉課

〒857-0392 長崎県北松浦郡佐々町本田原免168番地2

Tel:0956-62-2101

Fax:0956-62-3178